

株式会社ベルーナ 企業価値分析プラットフォーム「coval」を 活用した、人的資本情報開示に向けた実証実験を開始

公式WEBサイト: https://www.belluna.co.jp/

株式会社ベルーナ(本社:埼玉県上尾市、代表:安野清)は、企業の持続的な成長を支援するシステムの企画開発・提供を行 うBUSINESS-ALLIANCE株式会社(所在地:東京都渋谷区、代表取締役:藤田 健太郎)の提供する企業価値分析プラットフォー ム「coval」を活用し、人的資本の情報開示に向けた実証実験を開始しました。



■ coval とは

coval は、企業価値(Corporate Value)を向上させるために、財務情報と非財務情 報を収集・統合し、資本を可視化・分析するプラットフォームです。人的資本経営 にも対応した、複数データの収集や事業成長指標との相関性を分析する機能などを 新たに開発しています。企業はcovalでデータの可視化と分析を行うことで、「可視 化→戦略策定→投資 | のサイクルをシステム化・仕組み化していくことができます。



coval 公式HP ··· https://coval.jp/

■実証実験開始の背景

ベルーナでは、人的資本の強化施策として各種研修プログラム・QJTによるスキル向上、またキャリア形成の施策として定期的 なローテーションや計内公募制度を設ける等、種々取り組んでいます。

情報開示の観点では、財務的な点を中心に公表していますが、今後より重要性が高まっている人的資本に関する情報を開示し ていく上で、投資家やその他ステークホルダーにとって何が有益な情報であるかを把握する必要がありました。また、開示する 内容についても、社内にあるさまざまなデータを整理・分析する必要があり、時間の限りやノウハウ不足等の課題を抱え、進め 方に苦慮していました。

人的資本開示に向けて各種情報収集をしていた中で、BUSINESS-ALLIANCE株式会社のcovalと出会い、同社が企業のデータ から人的資本の特徴や強み弱み、また事業価値評価との相関性を可視化する実証実験を行っていることを知り、弊社としても今 後の情報開示の検討に有益な知見を得ることができるものと判断しました。今回の実証実験に参加させていただき協働すること により、お互いに有益な情報が得られると期待しています。

【実証実験実施の概要】

本実証実験では、内閣府より2022年8月に開示された人的資本可視化指針をもとに、比較可能性を意識した項目と 独自性のある取り組み・指標・目標の開示を目指し、情報の収集・統合・分析を行います。

比較可能性を意識した項目についてはデータを時系列で 収集を行うことで、現状の可視化だけではなく経年変化 の確認を実施しております。また独自性のある指標につ いては、事業成長に関わる売上・利益・株価等の指標と 相関性のある指標の検証を実施し、価値創造またはリス クマネジメントに向けた検討を行います。



ベルーナでは、"お客様の衣食住遊を豊かにする商品やサービスの提供"という経営理念の下、お客様へより時代を捉えた 多彩な商品やサービスを今後も提供し続けてまいります。

BUSINESS-ALLIANCE株式会社 会社概要

■会社名 BUSINESS-ALLIANCE株式会社

■代表 代表取締役 藤田 健太郎

■所在地 東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエオフィスタワー17階&32階

■企業サイト https://business-alliance.co.jp/

■事業内容 企業の持続的な成長を支援するシステムの企画開発・提供

会社概要

■会社名 株式会社ベルーナ

■代表■所在地■企業サイト一代表取締役社長 安野 清埼玉県上尾市宮本町4番2号https://www.belluna.co.jp

■事業内容
アパレル・雑貨事業/化粧品健康食品事業/グルメ事業/ナース関連事業/

データベース活用事業/呉服関連事業/プロパティ事業/その他の事業